

## ~図書室にはこんな本があります~

### No. 197

\*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。 (書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 戦時下の「青い目の人形」について書かれた資料はないか。

~「青い目の人形」とは~

日米の友好・親善を願い、アメリカの宣教師ギューリック博士の呼びかけで、昭和2年(1927) ひな祭りの日に、アメリカから日本の子どもたちへ贈られた約12,000体の人形のこと。 戦時中は「敵国の人形」として焼かれるなどの迫害を受けたが、一方で「友好のしるし」として 隠し守った人びとの尽力により、約300体が全国各地に現存している。

答)「青い目の人形」をキーワードにして検索し、「目次」から本の内容を確認します。

図書 → ことばから探す → 青い目の人形 → <u>4 4 件</u>
『青い目の人形 あきたさきがけブック no. 9』(212. 4/Ki24) 閉架書庫
『青い目の人形 海を渡った親善人形と戦争の物語』(916/H32) 閉架書庫

図書のほか、他館発行の研究紀要・研究誌に関連記事が載っている場合もあります。 全資料検索から検索すると、図書資料と雑誌資料を一度に調べられます。

全資料 → 青い目の人形 → <u>63件</u>

『戦争と民衆 第 13 号』(069/Se73/9) 閉架書庫 『調査報告書(仙台市歴史民俗資料館)第 27 集』(069/Se59/24) 閉架書庫

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。 検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。 操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

# ~ 内職と副業の増収実験 ~

anahananahananahanahanahananahananahananahanahanahanahanahanahanahanahanahanahanahanahanahanahanah

昭和18年2月号『主婦の友 第27巻第2号』(051/Sh99/27-2)の「貯金を生み出す内職と副業の増収実験十八種」で、東京や石川で実施調査が行われたという記事が載っていました。戦争中、家庭の主婦はどのような内職をしていたのでしょうか。調査結果の一部を見てみましょう。

#### 東京府 雑誌の折りで月収六十円 (友部ハナ)

五年前、老母と幼い子供五人を残して主人に先立たれ、一時は途方に暮れましたが、製本の紙折りの仕事のお陰で、今日までどうやら過ごしてきました。紙折りにも、広告ビラの二つ折りから、雑誌の八つ折り、型紙折りなどと、いろいろあり工賃もそれぞれ違います。私は主に『主婦の友』や『家の光』『中央公論』などを折ってきましたが、雑誌は期日ものなので、ひどく急がれるときには夜業(よなべ)もしなくてはなりません。普通、日に六千枚は楽に折り、千枚三十五銭で日収二円以上は上げていますが、これは熟練仕事ですから、収入はその人の腕次第というところでしょう。仕事はごく簡単で、竹箆(たけべら)ひとつあれば誰にでもできますし、現在人手不足の折柄、どこの製本屋さんでも人を欲しがっていますから、戦時下の家庭増収の一法として、皆さんにお奨めしたいと思います。(大同製本所調べ)

#### |石川県|| 飛行機の部分品仕上げで日給六十銭 (此花校下婦人勤務報国隊 吉田琴)

この非常時に、主婦も家庭にひき籠っているべきではないと、私ども此花校下(このはなこうか)の主婦連は、一昨年の明治節に婦人勤労報国隊を結成し、皆でこの仕事を始めました。飛行機の部分品仕上げは、軽金属板の切り口を鑢(やすり)ですって滑かにするだけです。通いで、勤務時間は九時から三時まで。家事に差支えることもなく、お国のために働いているという気持で張り切っています。(三浦製作所浅野工場調べ) ~中略~

▲軍用被服ミシン縫い=陸海軍の下着類。場内作業で月収二十円から四十円 (大正縫製株式会社。第二善隣館。授産所調べ)

▲学童服のミシン縫い=場内作業で月収四十円前後。別に釦(ぼたん)付けの仕事があり、 自宅作業で一着分六銭。一日十着以上できます。(永井善隣館調べ)

※旧漢字、旧かなづかいは改めました

開架書棚にある『値段史年表 明治・大正・昭和』 (337/Sh99) には、当時の物価や銀行の初任給等が載っています。この本によると昭和 18 年のサイダー1 本 (340~350ml)の値段は30 銭でした。今回ご紹介した主婦の内職の賃金と比較してみてはいかがですか。

#### -図書室からのお知らせ-

1階資料公開コーナーにて「母の思い、子どものあこがれ ~戦後雑誌にみる子どものファッション ~」を開催しています。展示期間に合わせて、図書室では戦後の洋裁とファッション関連の 図書を 15 番書架等でご紹介しています。ぜひご覧ください。

ぶらりらいぶらりい~図書室にはこんな本があります~ NO. 197

2017 年 1 月 20 日 発行/編集·発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1